

注文出荷制 特集&PICKUP

FAX 0120-999-660

写真集・鉄道・歴史・芸術 ご担当者様

新刊のご案内

市電のある風景・名古屋

名古屋市電が廃止になって2024年で50年。
名古屋大学在学時代に鉄道研究会に所属し、
市電やバスの撮影をライフワークにしていた著者による初写真集。
発展していく名古屋の原風景と市電全盛期の
1965年～70年頃にかけての写真460枚を地区ごとに精選しました。

2024年
10月23日
発送開始



市電のある風景・名古屋

浅野 修
Chama Akano

460枚の
写真で振り返る、
昭和40年代の
名古屋市電と街並み
後世に伝えたい
名古屋の記録

● 桜山社

名古屋市電廃止から50年

目次より

- 名古屋駅前 ●広小路通 ●中村線 ●浄心column お堀を走った瀬戸電 ●柳橋から八熊通周辺
- 大津通 ●熱田から昭和町 column 豊橋へ行った名古屋市電 ●大須 ●鶴橋公園から堀田
- 黒川 ●上飯田 ●下之一色 column 西名古屋港線 ●名古屋港 ●船方から西稲永
- 八事線 ●今池周辺 ●桜山町 ●瑞穂通から笠寺方面 ●花電車 年表で語る市電の歴史～開業から最盛期まで～

本文より



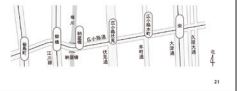
広小路通

本書の特色

- ①名古屋を18地区に分けて構成し、当時の路線図を章の初めで紹介。
- ②巻末に「年表で語る市電の歴史」(明治～市営開始～終戦～戦後開通)を掲載。

広小路通

名古屋の前身は1600年代の織田に、幕府参府によって造られた。徳川家康が豊田の戦役のために名古屋城を造った時、かつて織田信長の時代に築いた津の町をそっくり移転させた。いわゆる「津並造り」がその起源です。城の周郭には見事なまでに塀の段々の段々が並び、多くの商家が屋敷造りで建ち、この街並は、現在の街の骨格の基礎となった繁華の通りで、名古屋で初めて市内電車も走ったところ。初は市電の前身にあつた(旧)名古屋駅と市の中心を結ぶために、1887年(明治20年)に築成、延長された。その後、1898年(明治31年)に、市電の前身である名古屋電気鉄道によって、若狭一帯(前山・瑞穂)と市電の前身が築成された。市内電車も走ったことで、広小路通は名古屋の中心に位置する繁華となり、繁華も盛りました。ここは主要な金融機関が軒を並べ、ビジネスの街でもあります。広小路通を走る市電に乗って、古い銀行の姿を振り返りましょう。

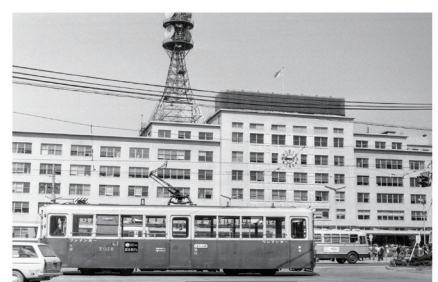


著者紹介 浅野 修 (あさの おさむ)

1947年、名古屋出身。
名古屋大学在学時代に鉄道研究会に所属し、鉄道やバスの写真を撮り始める。卒業後京都の電機会社に就職、サラリーマン生活のかたわら写真撮影を続ける。リタイア後にウェブサイト「railbus'photo album」を2014年に開設。滋賀県在住。

Webで簡単発注

BOOK CELLAR



名古屋駅

本書の特色

- ③写真キャプションは、平易平明を心がけ、すべての写真に車両番号、系統、撮影年月日を入れた。
- ④当時の街の姿にスポットを当てており、名古屋市電を初めて知る方、名古屋の歴史を知りたい方にも最適。資料価値の高い一冊。



名古屋駅前市電乗り場から中島区瑞穂区に渡る。瑞穂区瑞穂町から中島区瑞穂町にかけては、名古屋市電の前身である名古屋電気鉄道が築成された。市内電車も走ったことで、広小路通は名古屋の中心に位置する繁華となり、繁華も盛りました。ここは主要な金融機関が軒を並べ、ビジネスの街でもあります。広小路通を走る市電に乗って、古い銀行の姿を振り返りましょう。

●判型:A4変形判 並製 本文340頁 ●本体6,000円+税 ●ISBN:978-4-908957-31-4 C0021

桜山社の商品は、トランスビューの直接取引で納品いたします。直接取引の条件は、トランスビューの商品とすべて同じ(随時返品可)です。取次ルートの場合は、八木書店経由(買切・返品不可)になります。トランスビューとお取引がないお店からのご注文は、小社からご連絡いたします。1冊からお気軽にご注文ください。

FAX受付は 0120-999-660

発行元 桜山社 SAKURAYAMA SHA

桜山社は、今を自分らしく全力で生きている人の思いを大切にします。
〒467-0803 愛知県名古屋市長瀬区中山町5-9-3 TEL:052-853-5678(担当:江草/エグサ)
https://www.sakurayamasha.com info@sakurayamasha.com

貴店名	市電のある風景・名古屋
ご担当者様	月 日 冊